



菅義偉内閣総理大臣に要望

十一月九日、十日、自由民主党岩手県連・県議会自由民主党として中央陳情を実施いたしました。総理官邸では菅義偉内閣総理大臣、坂井学内閣官房副長官、自民党本部では下村博文政務調査会長、文部科学省では高橋ひなこ副大臣、厚生労働省では大隈和英政務官、総務省では宮地拓馬政務官、農林水産省では熊野正士政務官、国土交通省では朝日健太郎政務官、復興庁では吉川赴政務官、にそれぞれご対応いただきました。

要望内容は東日本大震災からの復興、新型コロナウイルス対策の充実、ILC(国際リニアコライダー)の誘致をはじめ、国土強靱化3カ年緊急対策の延長、医療提供体制の見直し・強化、地域経済対策の充実、地方への適切な財源措置、過疎地域に対する支援の継続、有害鳥獣対策の継続・拡充、森林整備の促進、永続的で適切な水産資源の確保などであります。

国の第3次補正予算や来年度予算に向けて、政府・自民党ではこれから議論が本格化します。岩手の発展のために、政府・自民党との連携を図りながら、要望の実現に向けて努めてまいります。



知事要望を実施

十月二十三日、九月中旬から末にかけて自民党岩手県支部連合会・県議会自由民主党として行った市町村重点要望調査を取りまとめた上で、県知事に対し要望を行いました。

要望の項目にしましては県連ホームページ上に確認することができず。市町村から頂いた貴重な要望の実現に向けてしっかりと取り組んでまいります。



いわて政治塾第四回現地研修を開催

十一月八日、いわて政治塾第四回現地研修を開催いたしました。これまで座学での研修を行っていましたが、四回目は現地研修という形で、東日本大震災の被災地視察を行いました。

釜石鵜住居復興スタジアムや東日本大震災津波伝承館などで各地で説明をいただきました。

また移動中のバス車内では、本県の十年間の歩みについて説明を行い、復興の進捗状況や残されている課題についても意見交換を行いました。

次回五回目は外交、防衛に関して、松川るい防衛政務官にご講演をいただく予定です。

